

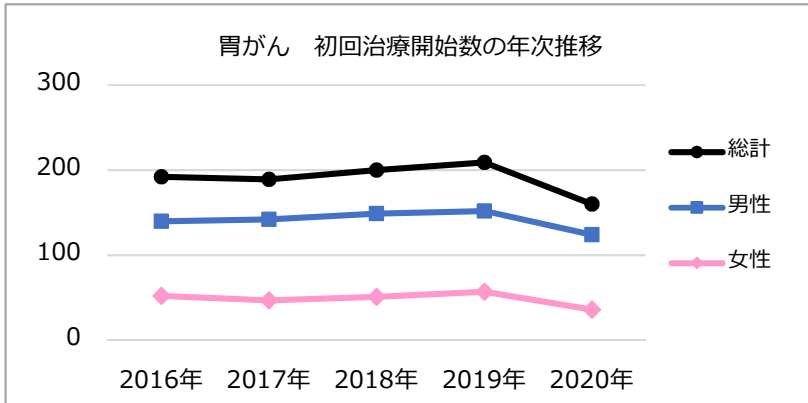


「院内がん登録」からわかる

君津中央病院のがん診療 ～2020年 胃がん～

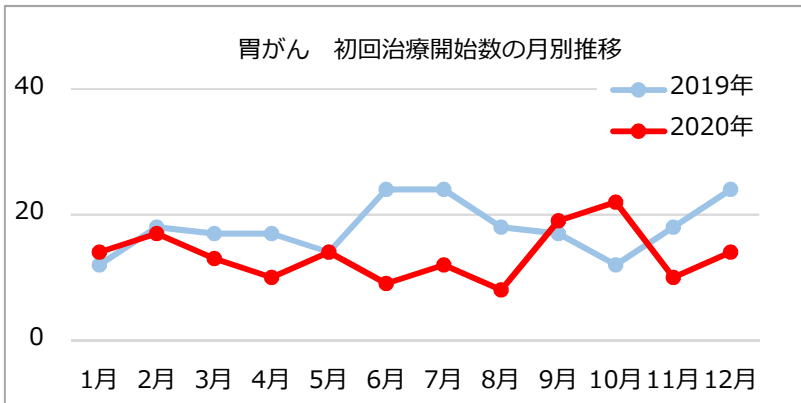
当院は、お住いの地域によって提供されるがん医療の質の差をなくすことを目的として地域ごとに設置されている「地域がん診療連携拠点病院」です。「地域がん診療連携拠点病院」の指定には、様々な要件が定められており、「院内がん登録」の実施もその一つです。「院内がん登録」は、施設が持つがん診療の機能を明らかにしてその情報を分析することにより、質の高いがん診療の体制づくりに役立てられることを目的に、実施されています。この「院内がん登録」のデータを基に、当院の2020年の胃がん診療の実態をお伝えします。

胃がん 初回治療開始数の年次推移



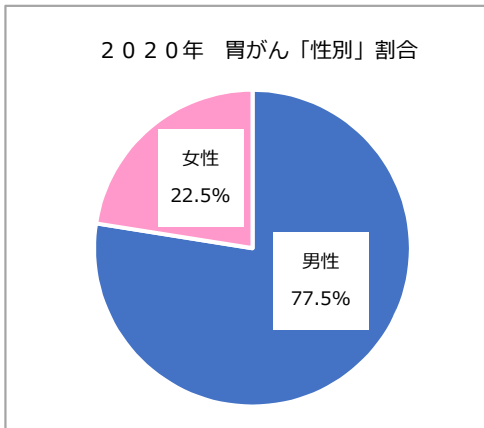
左のグラフは、当院で胃がんの初回治療を開始する方の数を示したものです。毎年200名程度で横ばいでしたが、2020年は160名と約40名減少しました。全国的にも2020年の胃がんの登録数は、減少しています。

胃がん 初回治療開始数の月別推移

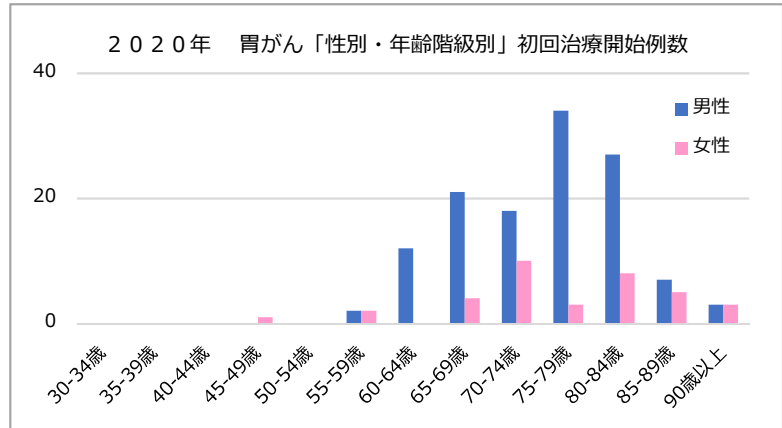


左のグラフは、当院で胃がんの初回治療を開始した方の数を月別で示したものです。2020年は、新型コロナウイルス感染症の拡大に合わせて月別の増減がありました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響でがん検診や医療機関への受診を控えていた方は、がん検診で定期的なフォローを行い、胃の症状がある方はすぐに医療機関を受診してください。

2020年 胃がん「性別・年齢階級別」初回治療開始例



上のグラフは、当院の胃がんの性別割合です。約7対3で、男性の方が多いです。

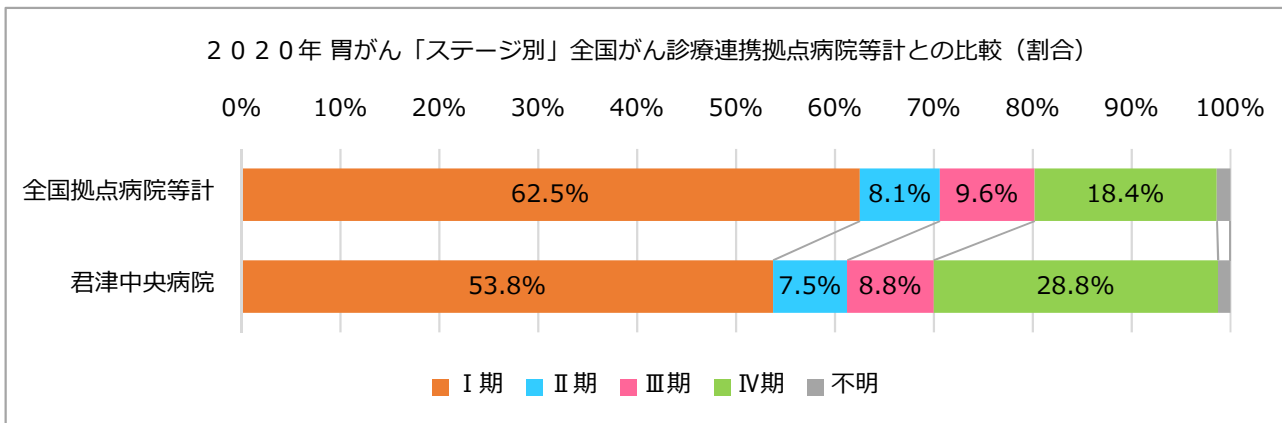


上のグラフは、当院の胃がんの方の年齢を示したものです。当院の平均年齢は、全体で75.0歳、男性が74.7歳、女性が76.4歳です。

<がんのステージについて>

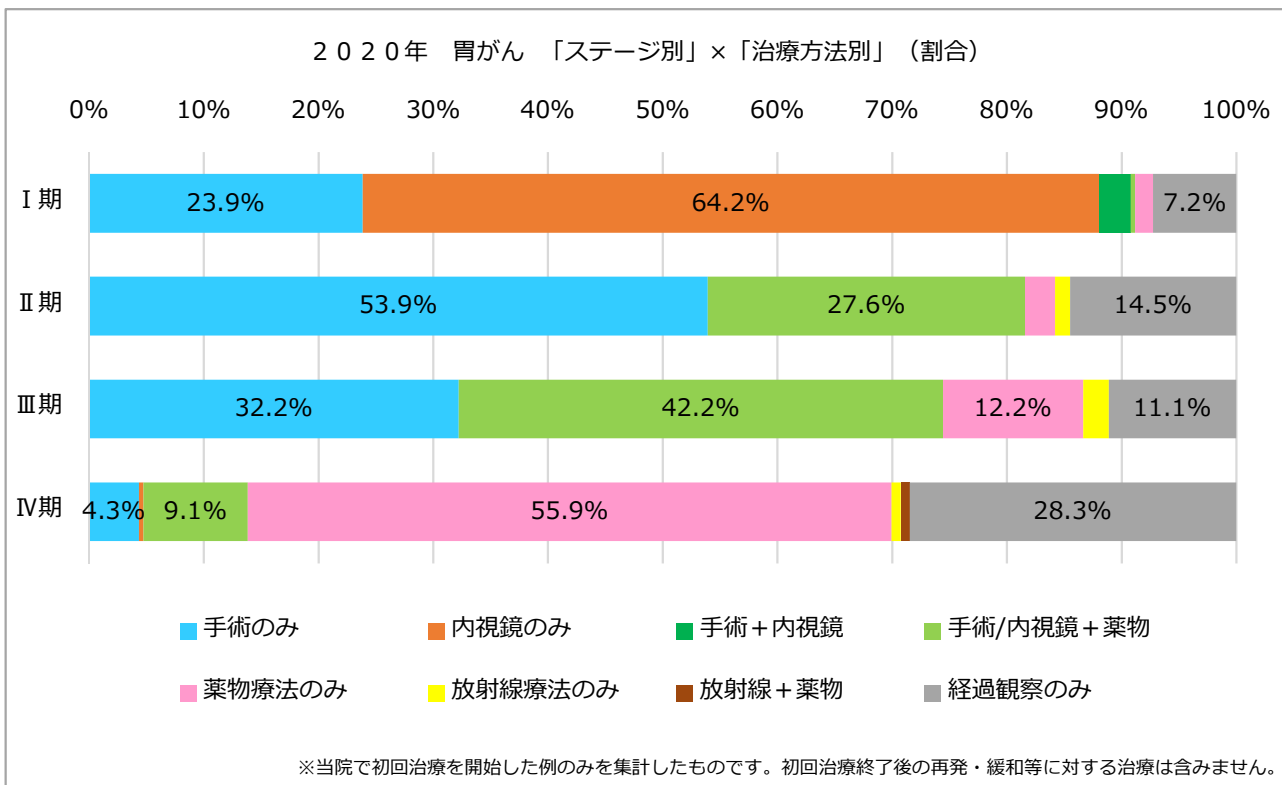
がんの進行の程度は、「ステージ（病期）」として分類し、ローマ数字で表記することが一般的です。胃がんは、進行するにつれてⅠ期からⅣ期に分類されます。院内がん登録は、UICC TNM分類という国際分類及び院内がん登録のルールに従い集計しています。よって、日本で一般的に用いられている「取扱い規約分類」と異なる場合があります。また、本資料では、がんの治療開始時におけるもっとも確からしいステージである、「臨床ステージ（治療前の臨床診断）」に「術後病理学的ステージ（手術結果による診断）」を加味した、「総合ステージ」を用いています。

2020年 胃がん「ステージ別」全国がん診療連携拠点病院等計との比較（割合）



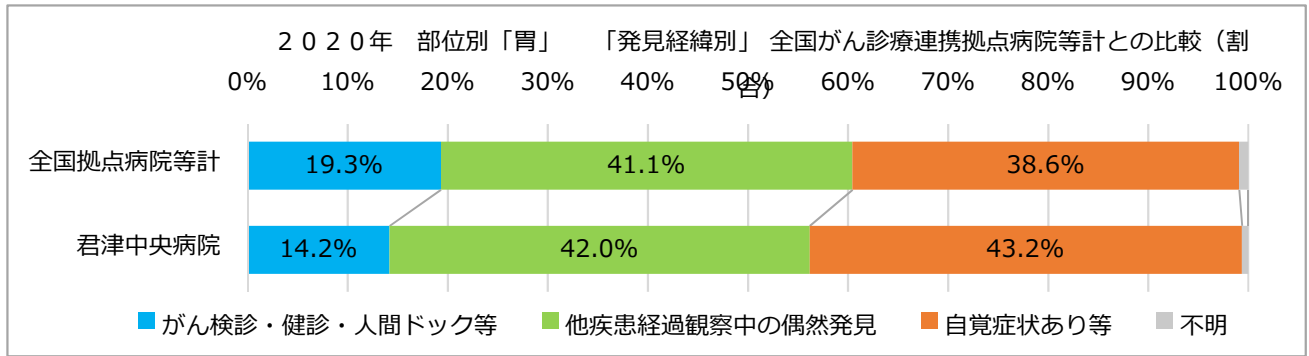
上のグラフは、胃がんの初回治療開始時点でのステージを示したものです。全国拠点病院等計と比較すると、当院はがんが進行した状態で受診される方の割合が大きいです。

2020年 胃がん「ステージ別」×「治療方法別」（割合）



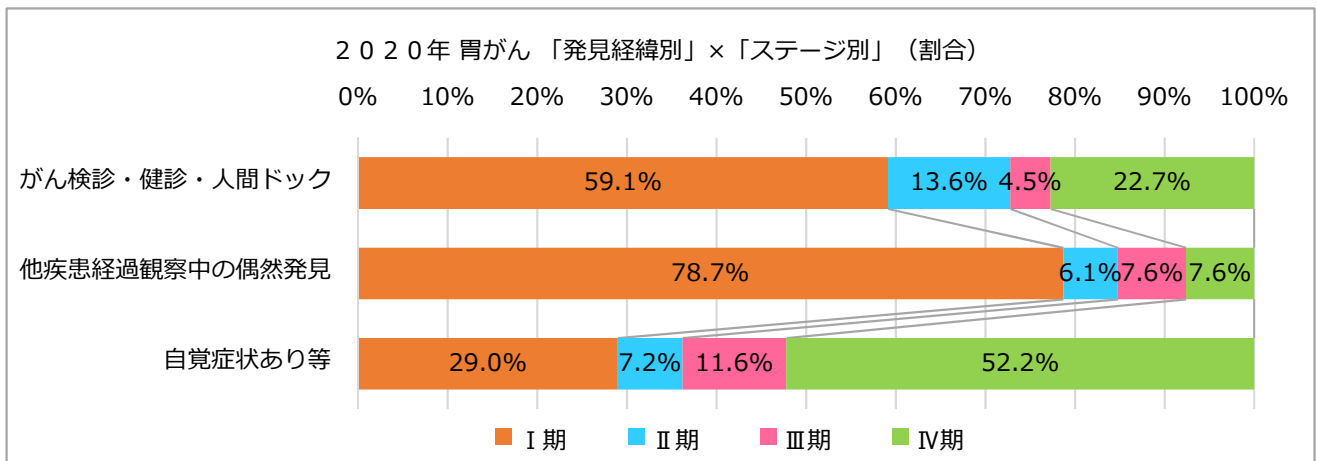
胃がんの治療には、内視鏡的治療、手術、薬物療法などがあります。治療法は、がんの進行の程度、全身状態、年齢、患者さまの希望などを考慮して決めていきます。

2020年 部位別「胃」 「発見経緯別」 全国がん診療連携拠点病院等計との比較（割合）



上のグラフは、胃に発生した腫瘍が、がんと診断されるきっかけを示したものです。当院は「がん検診・健診・人間ドック」をきっかけに受診する方が、全国拠点病院等計19.3%と比較すると、14.2%と少ないです。

2020年 胃がん 「発見経緯別」 × 「ステージ別」 （割合）



上のグラフは、当院で胃がんで初回治療を開始した方について、発見経緯別にがんの進行度を示したものです。自覚症状があり受診した場合、I期での発見は約3割しかなく、半数がIV期まで進行して発見されています。このことから、胃がんの早期発見には「がん検診・健診・人間ドック」と「早期受診」が有効であるといえます。

国は、がん検診の効果について評価を行い、がんによる死亡を減らすことができると科学的に認められた5つのがん検診を市町村の事業として行われるよう、指針を示しています。「胃がん検診」はそのうちの1つで、検査方法は「胃部X線検査」又は「内視鏡検査」です。「胃がん検診」の対象となる年齢、実施時期、実施場所、検査方法、費用負担等は、お住いの市町村にご確認ください。なお、「胃がん検診」により精密検査が必要（要精検）と判定されたら、必ず精密検査を受けてください。「症状がない、元気だ」といった理由で精密検査を受けないと、がんを放置してしまう可能性があります。

君津中央病院の人間ドックでは、基本項目として「胃部X線検査」を、オプション項目で「胃カメラ（内視鏡検査）」、「ピロリ菌検査（便）」を行っています。がんの早期発見のみならず、生活習慣病を予防し明るい毎日を過ごすためにも、人間ドックを受診しましょう。

「がん検診・健診・人間ドック」における検査は、病気の症状がない人が対象で、がんを早期発見するためのものです。胃の痛み、不快感、食欲不振、食事がつかえるなどの症状がある場合には、すぐに医療機関を受診してください。当院を受診する際には、かかりつけ医の紹介状や検査結果をお持ちくださいますようお願いいたします。

<君津中央病院人間ドックのご予約方法>

直接ご来院いただくかお電話にてお申し込みください。

- ・受付場所：2階公衆衛生科人間ドック受付
- ・電話：0438-36-1071（内線2804）
- ・受付時間：平日 10時～16時

詳しくは、「人間ドックご利用のご案内」をご覧ください。